

11月はロータリー財団月間です
THE WEEKLY REPORT

R I 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ

2009-2010年度 テーマ

増やそう 新しい仲間たち！
開こう 未来への扉を！



2009-2010 年度 R I 会長
ジョン・ケニー

次回例会予定 11月18日 外部卓話 七尾友美子様
11月25日 移動例会 26日職場訪問

VOL. 47 No. 17 (通算No. 2219)

2009年11月11日(水)例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング・四つのテスト

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話 瀬戸隆海会員



筑波山:つつじヶ丘よりロープウェイ

写真提供:石塚克己会員

2009 - 2010年度

会長 田 上 秀 雄

幹事 武 藤 康 之

創立 1963年9月25日

例 会 場 ・ 例 会 日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事 務 所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

11月はロータリー財団月間です

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.47 No.16 (No.2218) 11月4日(水)晴れ (司会 齋藤広巳委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶

会員卓話 北村 仁会員

誕生祝



会員 田上秀雄会員 草間春正会員 松村仁寿会員 長塚 暁会員 青木正弘会員
染谷正美会員 北村英明会員
配偶者 倉持会員 登坂会員 瀬戸会員

諸報 告

雑誌委員会 鈴木 豊委員長

ロータリーの友11月号の紹介をさせていただきます。

P1～P19 ロータリー財団の未来

P27 第10回 韓日親善会議 協力して発展を

縦組み P16～P17 言いたい 聞きたい

P22 ロータリーアットワーク

P26 インドネシアで「愛と希望」コンサート

ご一読頂ければと思います。

幹事報告 武藤康之幹事

週報受理クラブ 牛久RC、

例会変更通知 牛久RC 11月16日(月)午後7時より 歓送迎会のため

会長挨拶 田上秀雄会長



皆さん、こんにちは。

本日は北村パストガバナーに後ほど卓話をしていただきます。宜しくお願い致します。

さて今回は灯台の歴史についてお話ししてみたいと思います。

11月1日は灯台記念日です。人類が舟を用いて海へ出ることを考えたのは、何千年も昔のことです。その頃は目的地へ行くためには、山の頂とか岬、あるいは特徴のある大きな木など自然にあるものを目標として利用したことは容易に想像できます。しかし、船が大きくなり、夜間あるいは遠い海上までも出ていくようになると、暗い夜でも、また、はるか遠い所からもよく見え

1 1月はロータリー財団月間です

THE WEEKLY REPORT

るような目標を自然の物体以外に造りだす必要が生じてきました。そのため岬や島上、あるいは建造物の屋上で火を焚いたり、煙をあげたりして航海の目標とする方法が講じられるようになりました。これが灯台のそもそもの始まりです。

記録の伝えるところによると、エジプトのアレキサンドリア港が最も栄えた時代の紀元前279年に、その湾口のファロス島の東端に大理石で広大な灯台が建てられたとのこと。この灯台は完成まで20年かかり、高さが135メートルもあったといわれています。日本では神奈川県横須賀市に日本初の洋式灯台である観音崎灯台が起工されました。1970年(昭和45年)の『灯台百年史』の編集の時に、観音崎灯台の起工が11月1日であったことから灯台記念日の由来とされています。灯台の役目は、船が安全に航海できるように導くためのもので、灯台の光り方や灯台の色にも全て意味があります。船長ら、航海者の方たちは、「海の道しるべ」ともいえる灯台のもつ意味をその光り方や色によって理解し、安全に船を走行します。最近レーダーやGPSの発達で、灯台の役目もあまり重要ではなくなりつつあります。

昔の灯台守は灯を絶やすことなく365日働いたと言います。そんな生活を描いた映画がありました。私達も年間を通して奉仕の心を絶やさず、働きたいと思います。

会員卓話 「常総市商工会の現況と将来について」 北村 仁会員



本日は、卓話の機会を頂き有難うございます。折角の機会ですので私が所属しております常総市商工会についてお話を致したいと思います。常総市商工会は石下商工会と合併を致しまして約半年を経過しました、行政の合併に伴っての合併でしたので、強力な指導の下に合併作業が行われました、それでも行政の合併より3年の時間を要したわけでありませう。

同じ商工会という組織でありながら、その伝統、文化などの夫々の歴史は尊重すべきものが数多くあります、また開館の問題、会費の問題、これ等を如何に融合させて会員の皆さんの不利益にならない合併を行うかが大きな課題でありました。これ等の様々な問題をクリアーし、会員の目線での合併を行う為に多くの時間と労力を費やしたわけではあります。

ともあれ、合併は行われました、他商工会も計画通りに合併が行われておりますが会員数2000余名を擁する県内第4番目の組織を持つ商工会となったのであります。

半年間、組織の充実などを精力的に行いました、お蔭様で各委員会の活動も広範に向けて活発に行われる事と期待しております。

しなしながら、最近の経済状況を反映してか会員の減少が顕著となってきております、経済問題だけでなく、商工会そのものに魅力を感じられなくなったのも一要因かとも思われます。

1人でも多くの皆さんが商工会活動に参加し、より魅力ある商工会となる様役職員と共に知恵を出し合っで行きたいと考えております。

その一環として本市におきましてもプレミアム商品券の発行を計画致しております、当局に予算措置をお願いいたし常総市誕生5周年を記念した事業となる様準備を進めております、皆様に置かれましてもその節にはご協力をお願い致します。

一日も早い会員の融和と、会業務の合理化を果たし、地域社会の振興と会員の基盤の増進に力を注いで参ります、宜しく御指導下さいませお願い致します。

有難うございました。

出席報告 (福田克比古委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
53名	43名	10名	0名	8名	96.23%

1 1月はロータリー財団月間です

THE WEEKLY REPORT

ニコニコボックス 瀬戸隆海委員長 入金計 ¥68,000 累計 ¥905,000

誕生祝御礼 会員 田上・草間・青木(正)・松村・北村(英)・長塚・染谷(正) 各会員

配偶者 倉持・登坂・瀬戸・松坂 各会員

行内ゴルフコンペに行ってきました。 門協会員

バザーのご協力誠にありがとうございました。 石塚(利)会員

その他 山野井・山牟田 各会員

早退します。 石塚(克)会員

例会欠席しました。 松崎・下村 各会員

来週、お休みします。 染谷(正)会員

会報委員会

染谷正美委員長

秋田政夫副委員長

上野 博委員

ロータリー財団の未来

劇作家ジョージ・バーナード・ショーは、かつて「想像は創造の始まりである。求めるものを想像し、想像するものを望み、そしてついには望むものを創造する」と書いたことがあります。よりよい未来を想像することができる人々の世界には「欠乏」はありません。

しかしロータリーでは、そのような未来を想像するだけではありません。私たちはそれを望み、それを創造するために働くのです。私たちのこのような活動は、私たちの2つに強みを通じて行われます。ロータリークラブとロータリー財団です。

ロータリーのプロジェクトは未来志向

私は何年もの間、私たちのロータリー財団の支援を受け、世界中のロータリアンたちによって実施されてきた、優れた活動の成果を目の当たりにする機会に恵まれてきました。印象付けられたのは、これらのプログラムは、それを与える側の人の短期間の満足や報酬にはまったく焦点を当てていないという点です。最高のロータリーのプログラムやプロジェクトは未来志向であり、何世代にもわたる生活の向上を目指しているのです。

ポリオ撲滅を目指す

20年前、私たちロータリアンは、ポリオを撲滅することで、全世界によりよい暮らしを誓いました。それは常に野心的な目標でした。でも、いつも現実的な目標でもありました。そして今、私たちが以前にも増して目標に近づきつつあることに対して、ロータリー財団に感謝します。

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団とロータリーの2億ドルのチャレンジの支援により、「私たちがポリオを過去のものにした」といえる日がまもなくやってくるだろうというのが私の望みです。というのは、もし、今私たちが失敗すれば、私たちの前を歩いてきた人々、私たちが約束した子どもたちなど、すべての人々にも落第点を付けることになるからです。もし私たちが失敗すれば、私たち自身の美名だけでなく、私たちより前にロータリアンであった人々の名声をも傷つけるという、危険を冒すことになるからです。

私たちは成功しなければなりません

私たちが失敗することはないでしょう。私たちには成功することが可能であり、成功しなければならないのです。「ロータリーの未来はあなたの手の中に - The Future of Rotary Is in Your Hands」同様、ロータリー財団の未来も皆さんの手の中にあることを、一人ひとりをご理解してくださっていることを私は知っています。

JOHN KENNY

PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL